

旅立ち

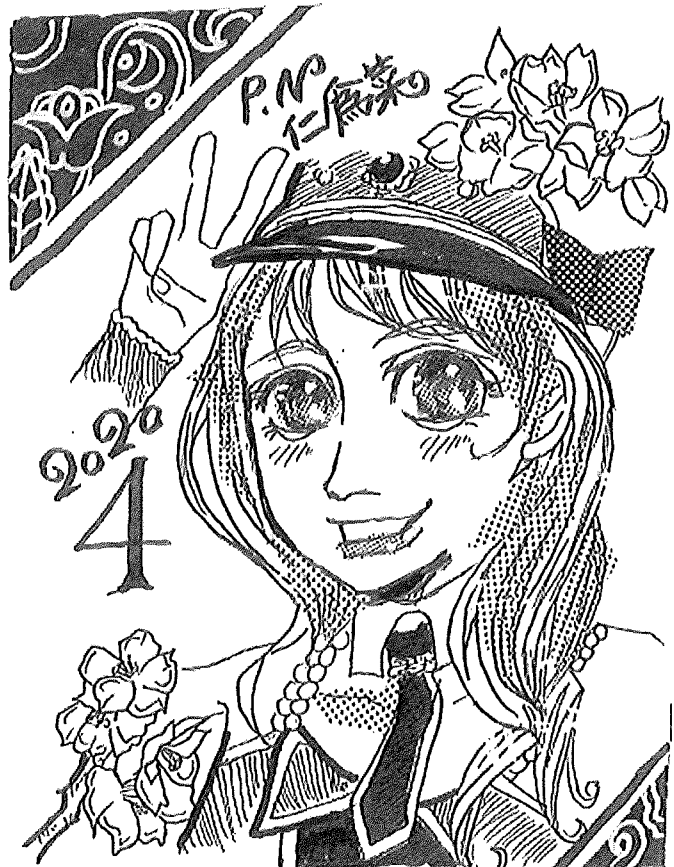
社会福祉法人しらとり会
利用者通信 (NO. 58)
令和2 (2020) 年4月1日発行

今月は、5名の方からの投稿です。

落語・相の手都々逸

- ・「千手観音の手が一つ増えました。
(で、どう成りました?)」
- ・「誰も気が付きませんでした」。
- ・「回転寿司が紙に成りました」。
- ・「ちらしに成りました」。

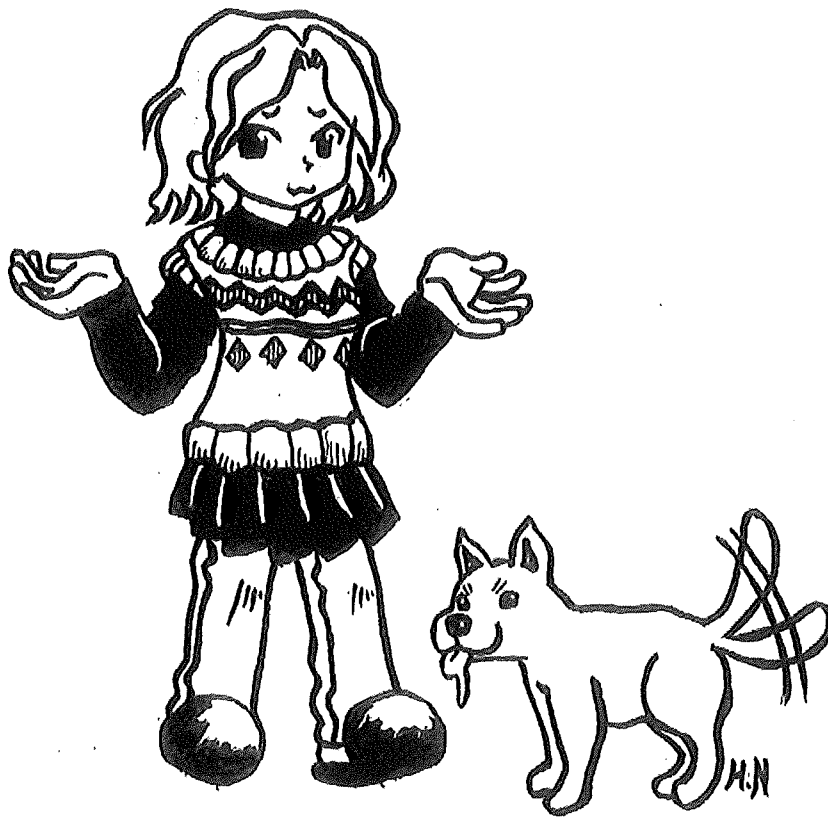
(岡本 祐子)



同志社大学物語 ～大学編～ (その6)

就職した人や大学院へ進学した人もいる中、僕は留年するんじゃないか、というプレッシャーでメンタル面がやられてしまいました。そこで、父さんの知り合いの精神科医に診てもらった結果、精神分裂病と診断されました。あれは忘れもしません、1984年11月、LAオリンピックがあった年でした。遠方だったため、送ってもらった薬を飲んで、留年はギリギリ免れました。

(Y.Y)



- 日本は自殺対策基本法通りに自殺しろという国である。
- エリートは世間知らずで社会経験拙劣であり、本中心の勉強方法で頭で考えた通りに事が運ぶと疑う事もなく頭で考えるから何の障害物もなく、考えがどんな課題や問題があるか分からず頭だけで法律を作る。
- 一部の人間のスキーム、スキーマで全ての人間が押し量れるらしい。
- 上の人を作った枠の中で無理やり暮らさせられるから夢も希望も持てず自殺もしたくなるのは自然な事だ。
- その超本人が自殺対策基本法を作って自殺を推進している。
- 第二の死刑制度である。

(加藤忠男)

【投稿の募集】

読んでいただいた方からのご感想をお寄せください。また、利用者の皆様からの投稿をお待ちしています。

次回の締切は、4月15日(水)です。

『旅立ち』編集委員：加藤、本川、A.-Z.、H.A.